



平成 29 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 トランコム株式会社
コード番号 9058 (東証・名証第1部)
代 表 者 代表取締役 社長執行役員 恒川 穰
問 合 せ 先 執行役員 コーポレートサービスグループ担当 川村 晋一
T E L 052-939-2011

平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日) の連結決算において、平成 28 年 10 月 31 日に公表いたしました連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想と実績との差異について

(1) 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想と実績との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	131,680	5,930	5,780	4,260	438.78
実績値 (B)	133,313	5,681	5,543	3,708	382.02
増減額 (B-A)	1,633	△248	△236	△551	—
増減率 (%)	1.2	△4.2	△4.1	△12.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	126,244	6,017	5,983	3,639	374.96

(2) 業績予想との差異の理由

平成 29 年 3 月期の連結業績につきましては、売上高は概ね業績予想通りとなりました。営業利益は、ロジスティクスマネジメント事業における新規稼働拠点の想定以上の初期費用の計上に加え、一部の既存拠点で収益性が悪化したこと、その他事業における、タイでの 3PL 業務の稼働に向けた初期費用を計上したことにより、予想を下回りました。親会社株主に帰属する当期純利益は、当期に連結子会社化した Transfreight China Logistics Ltd. に係るのれんについて、当初策定した計画を下回り、想定期間内での回収が困難であることから、のれんの減損損失を計上したことにより、予想を下回りました。

以 上